



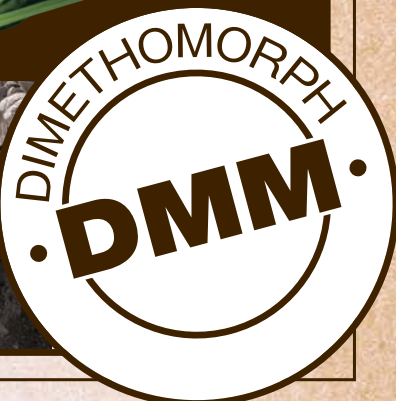
べと病に自信あり。

協友

フェスティバル[®]水和剤



ほうれんそう
に
適用拡大



特長

- べと病・疫病に高い効果を発揮します！
- 優れた経済性で、コストの削減がはかれます！

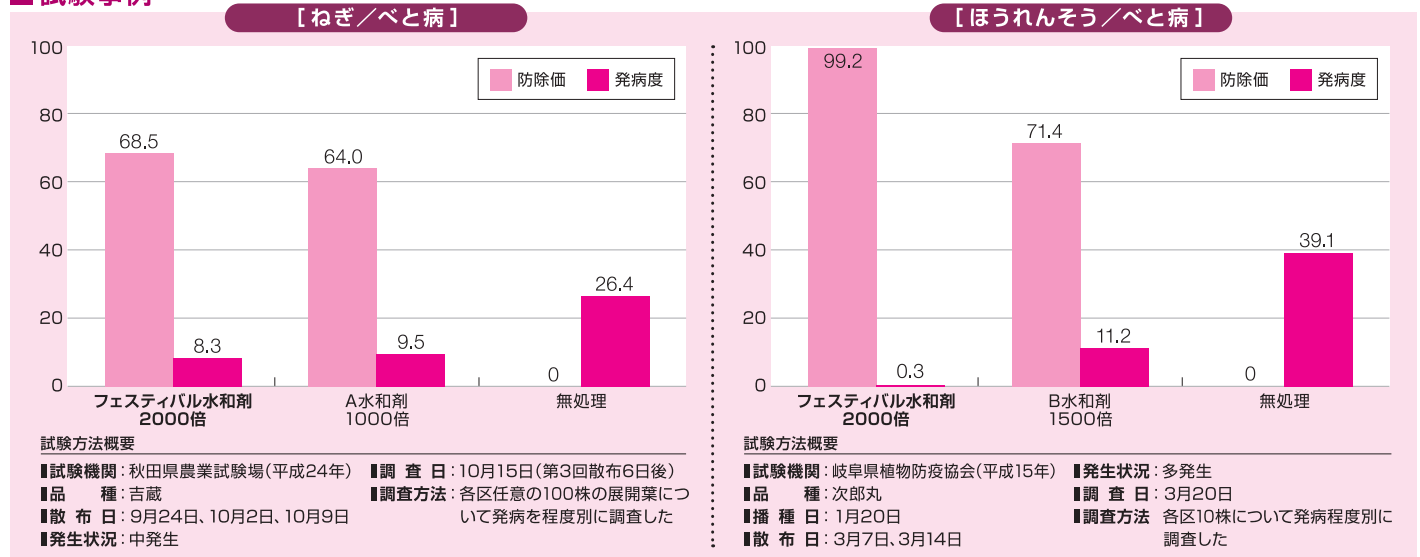
■特長

べと病・疫病に特異的に高い効果を発揮します。

優れた予防効果に加え治療的効果を発揮します。

経済性に優れ、コストの削減がはかれます。

■試験事例



■適用作物・適用病害と使用方法

2020年7月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメトモルフを含む 農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫 病	1000～2000倍	100～300ℓ /10a	収穫14日前まで	3回以内	散 布	3回以内
ね ぎ	べ と 病	2000倍		収穫3日前まで			
はくさい				収穫前日まで			
ほうれんそう							
キャベツ きゅうり	疫 病						
トマト ミニトマト	疫 病						
バジル	べ と 病			収穫14日前まで	2回以内		2回以内
小粒種ぶどう			200～700ℓ /10a	収穫45日前まで			
大粒種ぶどう				収穫30日前まで			

■上手な使い方

1. できるだけ発病前または発病初期に散布してください。

2. 7日から10日間隔で散布してください。

3. 葉裏にもかかるよう作物全体にいていねいに散布してください。

4. ぶどうに使用する場合は、果粉溶脱を避けるため小豆大期までに散布してください。

⚠ 効果・被害等の注意

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 本剤は茎葉部からの吸収移行性およびガス化による効果はないので、散布むらのないよう均一散布してください。
- 本剤は予防効果が主体で治療効果は弱いので散布時期を失しないよう処理してください。
- 連続使用は耐性菌出現のおそれがあるので、なるべく連用を避け、作用性の異なる他の薬剤と組合わせて輪番で使用してください。
- 空袋は圃場等に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。

- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗眼してください。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

2020年7月作成 全企企画社 P1201707009